名古屋クラウンホテル　三蔵温泉

Nagoya Crown Hotel Sanzo Onsen
（愛知県名古屋市）

本日は早朝 4：00 前に東京を出発し、愛知県犬山市にやってきた。目的は「博物館　明治村」観光である。広い村内を歩き回って 5 時間。合計で 11,000 歩も歩き、クタクタになった。昼食には村内で名物の味噌カツを堪能。明治村観光の後は、名古屋中心部へ。名古屋クラウンホテルにチェックインし、早速これまた名物のひつまぶしと手羽先を食べに街へ繰り出す。初体験のひつまぶしは食べ方すら知らなかった。

今回紹介する風呂は、チェックインした名古屋クラウンホテルの三蔵温泉だ。男湯は本館 1 階、女湯は別館地下 1 階にある。女湯の脱衣室に入るには、チェックイン時に受け取るパスワードが必要なので注意しよう。

脱衣室には鍵のかかるロッカー（コイン不要）が 48 個、洗面台が 3 個、給水機がある。アメニティーは殺菌済のヘアブラシ、綿棒、使い捨ての髭剃り、シェービングフォーム、アフターシェーブローション、ヘアリキッド、トニック、乳液、固形石鹸がある。

浴室はシンプルそのもの。真ん中に大きな湯舟があり、シンボリックな大きな木の柱があり、両側にずらりと洗い場が並んでいる。洗い場の数は合計 19 個。シャンプー、ボディーソープ、リンスが完備している。湯舟の湯はぬるめで私の好みの温度で長湯が可能だ。湯は少し濁っている。湯舟の定員は 20 名程度だろうか。

脱室側には半露天風呂もある。都会のど真ん中にある温泉なので、完全露天は無理だ。致し方ない。湯舟の定員は 3 人程度で、湯温はやや熱め。この日は適度に外気が冷たい。薄暗い露天風呂でこの日の足腰の疲れを癒しながら、密度の高い 1 日を振り返っていた。

脱衣室の上には休憩スペースがあり、マッサージ椅子が 2 機、リラックスチェアーが 4 個ある。残念ながらビールの自販機や漫画本はない。長居はするなということか。

ちなみに、名古屋クラウンホテルの朝食は、2018 年と 2019 年の 2 年連続で楽天トラベルの「朝ごはんフェスティバル」で愛知県 1 位になっている。宿泊する際は、素泊まりではなく、朝食付きとするべきであろう。

名古屋クラウンホテルは都会のオアシスのようなホテルだ。明日は名古屋城と熱田神宮へ行く。

DATA

名称	名古屋クラウンホテル　三蔵温泉
所在地	愛知県名古屋市中区栄 1-8-33
電話	052-211-6633
営業時間	15：00～翌朝 10：00
定休日	無休
入浴料	宿泊者は無料、日帰り入浴不可
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
泉質	単純温泉
効能	自律神経不安定症、不眠症、うつ状態 筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり （関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期） 運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、抹消循環障害 胃腸機能の低下（胃がもたれる、胃にガスがたまるなど）、軽症高血圧 耐糖能異常（糖尿病）、軽いコレストロール血症 軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、ストレスによる諸症状、（睡眠障害など） 病後回復期、疲労回復、健康増進
取材日	2023 年 5 月 1 日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	なし